

## 岡崎市唯一の“あいちの伝統野菜”

### 「法性寺ねぎ」が出荷ピークを迎えます！



JAあいち三河 マスコットキャラクター みのりくん

【取材対応：1月25日(火) AM9:00～】

J Aあいち三河（岡崎市／組合長：天野吉伸）管内の岡崎市で栽培されている愛知の伝統野菜「法性寺（ほっしょうじ）ねぎ」の出荷が最盛期を迎えています。法性寺ねぎは岡崎市法性寺町を中心に栽培されており、平成15年に岡崎市唯一の「あいちの伝統野菜」に登録。岡崎市の農林産物ブランド化推進品目にも指定されています。冬の寒さによって甘く柔らかな食感になるため、寒さが厳しくなる12月から3月が旬となります。

当JAでは「JAあいち三河法性寺ねぎ研究会」の部会員が、法性寺ねぎの伝統継承と更なる発展、生産拡大を目指して栽培に取り組んでいます。

「法性寺ねぎ」は甘みや香りが強く、柔らかいのが特徴です。ジューシーさも特徴で、切ると甘い蜜が垂れてくる味わい深い逸品です。品質の安定したネギの出荷を目指し、当研究会では年に2回の圃場巡回に加え、平成29年度より出荷ピーク時期の前に目揃え会を開催。企画を統一し、品質にばらつきが無いよう努めています。

#### J Aあいち三河法性寺ねぎ研究会 概況

栽培品種：法性寺ねぎ  
栽培地域：岡崎市（法性寺町を中心として栽培）  
栽培面積：約1.7ヘクタール  
部会員数：18名（会長 八田政弘さん・法性寺町）  
出荷期間：11月～3月  
（1月下旬がピークとなります）  
出荷先：当JA産直施設など



#### 取材対応（内容：収穫作業・結束作業等）

日時：1月25日（火）9：00～  
集合場所：JAあいち三河本店経済センター駐車場  
（岡崎市坂左右町葦ノ部18-1）  
⇒その後八田さんの畑にご案内いたします。

※撮影場所まで車で移動いたします（5分程度）。  
先に畑へご案内し、その後ご自宅での結束作業を予定しております。



▲結束作業（上）と法性寺ねぎ（下）

＜お問い合わせ＞ ※取材にお越しいただける際は、事前にご連絡ください。

J Aあいち三河 総合企画室 企画広報課（担当：岡田）

T E L : 0564-55-3034 F A X : 0564-55-2950 E-mail : kouhou@ja-aichimikawa.or.jp

※この情報は、JAグループ愛知記者会、岡崎市政記者クラブにおいてプレスリリースしています。